

令和5年度 江戸川区立 西小松川小学校 人権教育年間指導計画（第4学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『「人権教育プログラム（学校教育編）」人権教育の年間指導計画（例）」を必ず参照の上作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、個別的な視点からの取組を中心に関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置づける。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育の目標にかかわる学級の目標を設定する。		自分の大切さを認めることを中心にした指導をする。			他の人の大切さを認めることを中心にした指導をする。			互いの大切さを認めることを中心とした指導をする。			
各教科	理科 「春の生き物」			理科 「夏の生き物」		国語 「一つの花」	国語 「ごんぎつね」	理科 「秋の生き物」 国語 「ウミガメの命をつなぐ」	理科 「冬の生き物」	保健 「育ちゆく体と私」		理科 「生き物の1年間」
道徳	誠実・明朗	友情・信頼	生命尊重	公德心・規則の尊重		家族愛	友情	生命尊重	愛校心	家族愛	尊敬・感謝	個性伸長
総合的な学習の時間	「防災研究員になろう」					「ガイドヘルプ体験・福祉体験」				「10才を祝おう」		
特別活動	1年生を迎える会	全校遠足		西小松川祭り					ユニセフ募金		6年生を送る会	
	クラブ活動 ・ 委員会活動 ・ 兄弟学年班遊び、集会、給食											
その他	保護者会・家庭訪問 家庭と連絡を取り、児童の実態を把握する。			個人面談 家庭と連携を取り、児童理解を深める。						道徳授業地区公開講座 道徳教育の取り組みと大切さを伝え、連携をとる。		

「 」＝個別的な視点からの取組（「 」内は人権課題） ↔ ＝関連的な指導 生命尊重＝「生命尊重」の精神の育成を重点とした指導